

第8回『地域ケア会議—事例検討会—』の開催について

1 事業の趣旨

- 在宅医療介護連携推進においては、医師、歯科医師、看護師、介護支援専門員などの他職種がチームとなって、患者・家族の生活を支えていく体制を構築することが重要になります。
- 国では、各地域の実情やニーズにあった内容により、各市町村段階で多職種が参加する『地域在宅チーム医療人材育成研修会』を通じて、医療と介護の連携による支援体制の構築を目指しています。
- 当地域では、平成14年度から、渋川地区医師会、渋川北群馬歯科医師会、渋川地区薬剤師会の主催による『在宅ケアネット渋川』の取り組みが行われているほか、平成26年度からは、地域包括ケアシステムの構築を目的に『渋川地区在宅医療推進協議会』を設立し、医療・福祉等関係者への研修会を開催してきました。
- 平成28年6月から渋川地区医師会による渋川地区在宅医療介護連携支援センターの運営が始まり、医療、介護関係者の研修として実施しています。
- 本研修会は、患者が何処にいても医療と介護が連携したサポートを受けることができる体制構築を目指して開催しています。

2 日 時

平成30年7月26日(木) 18:50～21:15
受付18:15～

3 場 所

プレヴェール渋川 2階

4 事例検討テーマ

『サービスに繋がらない認知機能低下の方と
支える高齢家族の支援について』

5 対象者

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員、リハビリ職、ソーシャルワーカー、訪問介護員、民生委員児童委員等の在宅医療介護に関わる関係者

6 主 催

渋川地区在宅医療介護連携支援センター

7 申込方法

別紙参加申込書により、平成30年7月5日(木)までに渋川地区在宅医療介護連携支援センターあてFAXにより申し込み下さい。

8 問い合わせ先

渋川地区在宅医療介護連携支援センター 高橋、成田
電話：0279-26-3990 FAX：0279-26-3903

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団